

# 三芳町地域公共交通計画策定支援業務

---

業務計画書（案）抜粋版

令和5年6月





## 1-1 公共交通に関するニーズ調査

---

### 1-1-1 事業者ヒアリング・関係者ヒアリング

---

#### 仕様書の記載

町内公共交通の方向性を検討するため、町内関係各課へのヒアリング等を行い、まちづくりの現状と取り組み内容を把握する。また、取り組みにおける公共交通の位置付け、求める役割等を整理する。

また、交通事業者へのヒアリングを行い、公共交通の問題点、課題、再編の方向性等を整理する。（関係者ヒアリング）

町内に事業所を有している事業者へのヒアリング等を行い、事業者が保有する送迎バス等を踏まえた公共交通の位置付け、役割等を整理する。（事業者ヒアリング）

交通事業者については、利用者数、運賃収入等の基礎データを入手するとともに、定期的に再編後の公共交通についての協議を行う。

その他のヒアリングについては、公共交通利用者や施設来訪者の状況、事業者や関係分野からみた現在の公共交通の問題点や要望、公共交通の再編、公共交通との連携方策に関する考えなどを把握する。

表1 交通事業者ヒアリング概要

調査概要		
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス事業者（ライフバス）</li> <li>・タクシー事業者</li> </ul>	
調査方法	交通事業者を訪問し、直接聞き取り	
調査内容	<b>【調査項目】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆現状の運行状況と問題点                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行ルート、運行人員、運行車両数</li> <li>・運行の問題点</li> </ul> </li> <li>◆公共交通の再編                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・運行ルートや運行ダイヤの再編案</li> </ul> </li> <li>◆新たな取組・サービスに対する意識                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通の新たな施策に対する考え</li> </ul> </li> </ul>	<b>【調査により明らかにすること】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事業者が抱える現状の問題点から、サービスレベルの維持・向上に向けた事業者の体力を把握。</li> <li>・再編による効果、再編の実現性などを把握</li> <li>・新たな施策の実現性、担い手としての見込みなどを把握</li> </ul>

表2 集客施設ヒアリング概要

調査概要	
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療施設、商業施設</li> </ul>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通に対するニーズ（方面、時間帯、割引サービス等）</li> <li>・施設来訪者の状況、送迎サービスの実施状況、タイアップ企画の可能性</li> </ul>

表3 町内関係各課ヒアリング概要

調査概要	
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;福祉&gt; 社会福祉協議会、民生委員</li> <li>&lt;教育&gt; 教育委員会</li> <li>&lt;商業&gt; 商工会</li> <li>&lt;企業&gt; 工業団地、教習所</li> </ul>
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎サービスなどの運行状況、現在の取組内容、取組内容を進めるにあたり公共交通に求めること</li> <li>・公共交通との連携方策、新たな取組の可能性 等</li> </ul>

### 1-1-2 町民アンケート

#### 仕様書の記載

町民の日常生活における移動実態や公共交通の利用状況、公共交通サービスの満足度、公共交通利用者のニーズ等を把握し、将来の地域公共交通の在り方やその実現に向けた検討にあたっての基礎資料とするため、町民アンケートを実施する。町民アンケートの調査手法及び対象者等は提案事項とするが、当町の特性等を踏まえ、町民のニーズ等を広域的に把握できる手法により実施する。配布部数：2,000 部

地区別に住民の移動実態やニーズを把握し、現行の路線網及び運行ダイヤを照らし合わせて、ニーズとのズレや問題点を整理し、公共交通の再編に向けた改善策の検討に活用する。

併せて、公共交通に対する意識を把握し、今後、求める公共交通などの意向把握を行うことを検討する。

表4 町民アンケート概要（案）

調査概要															
調査対象	無作為抽出した世帯配布（合計 2,000 票程度）を配布。※回収率は 35%程度を想定。QR コードや URL を設定し、Web 上からも回答できるようにする。 過年度のデマンド交通の利用登録者を抽出することも検討。														
調査内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>【調査項目】</th> <th>【調査により明らかにすること】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <b>◆日常の外出状況</b>                      ・目的別（通勤、通学、通院、買物等）の外出頻度、移動時間、移動手段、目的地                 </td> <td>                     ・移動実態やニーズと現行の公共交通網・運行ダイヤと照らし合わせ、移動状況やニーズとのズレや問題点を把握し、改善策を検討。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>◆公共交通の利用状況</b>                      ・公共交通の利用有無、利用している公共交通、利用バス停・鉄道駅、利用時間帯、利用する理由、利用しない理由、公共交通による外出時の問題点等  <b>◆公共交通の満足度</b>                      ・運行ルート、運行時間帯、運行本数、定時性、乗継、車両、バス停、情報提供等                 </td> <td>                     ・サービスレベルや料金などの不公平感がないかを確認し、見直しを検討。                      ・公共交通の新規利用、既存利用者の利用促進に向けた事業項目の重要度や優先度を把握し、改善策を検討。                      ・どのようなケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>◆デマンド交通の利用特性</b>                      ・乗車場所と降車場所                      ・利用時間帯、利用目的、利用頻度                      ・路線バス、タクシーの使い分けなど                 </td> <td>                     ・目的別の利用状況とサービスレベルの問題点を把握し、効率化する区間と維持する区間など、公共交通の見直しに向けて検討。                      ・こういったケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>◆利用していない理由</b>                      ・登録しているものの、利用していない理由                 </td> <td>                     ・何がネックとなり、利用していないのか、問題点や改善内容を検討。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>◆公共交通に対する意識</b>                      ・今後の地域公共交通のあり方（デマンドの継続、タクシー有効活用、小さな交通などの新たな公共交通）                      ・地域主体における移動サービスに対する意識                 </td> <td>                     ・公共交通に対する意識を把握し、地域が求めている地域公共交通を検討。                      ・地域主体における移動サービスに対するニーズや担い手確保の検討。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>◆公共交通の利用促進</b>                      ・公共交通の利用促進のために必要なサービス等                 </td> <td>                     ・利用促進のために必要となる施策メニューを検討。                 </td> </tr> </tbody> </table>	【調査項目】	【調査により明らかにすること】	<b>◆日常の外出状況</b> ・目的別（通勤、通学、通院、買物等）の外出頻度、移動時間、移動手段、目的地	・移動実態やニーズと現行の公共交通網・運行ダイヤと照らし合わせ、移動状況やニーズとのズレや問題点を把握し、改善策を検討。	<b>◆公共交通の利用状況</b> ・公共交通の利用有無、利用している公共交通、利用バス停・鉄道駅、利用時間帯、利用する理由、利用しない理由、公共交通による外出時の問題点等 <b>◆公共交通の満足度</b> ・運行ルート、運行時間帯、運行本数、定時性、乗継、車両、バス停、情報提供等	・サービスレベルや料金などの不公平感がないかを確認し、見直しを検討。 ・公共交通の新規利用、既存利用者の利用促進に向けた事業項目の重要度や優先度を把握し、改善策を検討。 ・どのようなケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。	<b>◆デマンド交通の利用特性</b> ・乗車場所と降車場所 ・利用時間帯、利用目的、利用頻度 ・路線バス、タクシーの使い分けなど	・目的別の利用状況とサービスレベルの問題点を把握し、効率化する区間と維持する区間など、公共交通の見直しに向けて検討。 ・こういったケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。	<b>◆利用していない理由</b> ・登録しているものの、利用していない理由	・何がネックとなり、利用していないのか、問題点や改善内容を検討。	<b>◆公共交通に対する意識</b> ・今後の地域公共交通のあり方（デマンドの継続、タクシー有効活用、小さな交通などの新たな公共交通） ・地域主体における移動サービスに対する意識	・公共交通に対する意識を把握し、地域が求めている地域公共交通を検討。 ・地域主体における移動サービスに対するニーズや担い手確保の検討。	<b>◆公共交通の利用促進</b> ・公共交通の利用促進のために必要なサービス等	・利用促進のために必要となる施策メニューを検討。
	【調査項目】	【調査により明らかにすること】													
	<b>◆日常の外出状況</b> ・目的別（通勤、通学、通院、買物等）の外出頻度、移動時間、移動手段、目的地	・移動実態やニーズと現行の公共交通網・運行ダイヤと照らし合わせ、移動状況やニーズとのズレや問題点を把握し、改善策を検討。													
	<b>◆公共交通の利用状況</b> ・公共交通の利用有無、利用している公共交通、利用バス停・鉄道駅、利用時間帯、利用する理由、利用しない理由、公共交通による外出時の問題点等 <b>◆公共交通の満足度</b> ・運行ルート、運行時間帯、運行本数、定時性、乗継、車両、バス停、情報提供等	・サービスレベルや料金などの不公平感がないかを確認し、見直しを検討。 ・公共交通の新規利用、既存利用者の利用促進に向けた事業項目の重要度や優先度を把握し、改善策を検討。 ・どのようなケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。													
	<b>◆デマンド交通の利用特性</b> ・乗車場所と降車場所 ・利用時間帯、利用目的、利用頻度 ・路線バス、タクシーの使い分けなど	・目的別の利用状況とサービスレベルの問題点を把握し、効率化する区間と維持する区間など、公共交通の見直しに向けて検討。 ・こういったケースで各公共交通を利用しているのかを把握し、どのような代替が可能なのかを検討。													
	<b>◆利用していない理由</b> ・登録しているものの、利用していない理由	・何がネックとなり、利用していないのか、問題点や改善内容を検討。													
	<b>◆公共交通に対する意識</b> ・今後の地域公共交通のあり方（デマンドの継続、タクシー有効活用、小さな交通などの新たな公共交通） ・地域主体における移動サービスに対する意識	・公共交通に対する意識を把握し、地域が求めている地域公共交通を検討。 ・地域主体における移動サービスに対するニーズや担い手確保の検討。													
<b>◆公共交通の利用促進</b> ・公共交通の利用促進のために必要なサービス等	・利用促進のために必要となる施策メニューを検討。														